

2022年度 第1回町田市地域密着型サービス運営委員会議事要旨

会議名称	2022年度 第1回町田市地域密着型サービス運営委員会	第1回
日 時	2022年7月25日（月）18：30～19：45	
会 場	リモート開催	
参 加 者	委 員：井上委員長、菅沼、木口、星野、竹内 事務局： ＜いきいき生活部いきいき総務課＞ 田野倉課長、犬塚係長、大島係長、宮越、八木、鋤持 ＜いきいき生活部介護保険課＞ 黒澤課長、古川担当課長 ＜地域福祉部指導監査課＞ 大字根担当係長	
傍 聴 人	1名	
会議議題	議題：意見交換 （1）第9期町田市介護保険事業計画策定に向けた事業所調査について	
資 料	（市提供資料） 資料1：地域密着型サービス事業所の指定等について 資料2：町田市いきいき長寿プラン 21-23 における地域密着型サービスの整備状況について 資料3：第9期町田市介護保険事業計画策定に向けた事業所調査について（案） 資料3別紙： 第9期町田市介護保険事業計画策定に向けた事業所調査設問（案）	
報告事項 及び 意見交換	「次第3 報告」は、資料に沿って説明を行いました。 （1）地域密着型サービス事業所の指定等について （2）町田市いきいき長寿プラン 21-23 における地域密着型サービスの整備状況について	

	(委員長) 資料１と２をまとめてご報告いただいております。よろしければ委員の先生方にご質問いただく時間を取りたいと思います。それでは、これまでの報告に対しまして、質問等ございましたら、挙手をお願いします。では、星野委員よろしくお願いします。 (委員) 星野です。よろしくお願いします。資料２を拝見させていただきまして、毎回この場で私がお願いしていることですが、定期巡回に関しましては、地域に目を向けてほしいということを前回も要望を差し上げたところです。先だって担当者の方から、これからは包括支援センターに相談したり、これが在宅サービスの選択肢の一つになってくるような手続きを進めてまいりますということで、丁寧なご意見をいただいたところです。今現在アットプレオさん、スマイル本町田さん、せりがやVILLAGEさんの方で、実際に在宅の利用者に向けてどれくらいのサービスを提供できているのか、件数ですとか、割合ですとか、またこの３施設に関わらず既存の定期巡回の中でも、こういった形になっているのかお分りでしたら、お示しいただきたいと思います。以上です。 (事務局) いきいき総務課の犬塚より回答させていただきます。今お話しがあった定期巡回に関してですが、地域の利用状況に関する詳細な内訳については今現在把握をしておりません。毎月利用者数の報告は受けている状況ですが、まだまだ伸び悩んでいる状況にあることが把握できております。また、７月１日に開設したばかりのメディカルリンクスの定期巡回につきましては、７月分の利用者数について、８月の半ばあたりまでにご報告をいただく流れになっているため、状況が見えてきていないところです。ただし、これ以外のアットプレオ根岸、スマイル本町田に関してお伝えしますと、まだ伸び悩んでいるところなので、外に目を向けられない状況ではないかと感じております。私からは、以上です。 (委員長) 菅沼委員、よろしくお願いします。 (委員) 鶴川ひまわりの菅沼です。資料１の３番の市外指定事業所について教えていただきたいのですが、看護小規模多機能ゆらりんさんが指定に入ったということをお聞きしております。場所は岡上で本町田と境だということはよく存じているのですが、町田市が作れる枠みたいなものがあるのかどうか教えていただきたいと思います。 (事務局) ゆらりんさんは、重度な町田市民の方を受け入れてくれている事業所の一つですが、特に町田市専用の枠はないと思われます。しかし、ガンの末期などであっても在宅を希望する町田市民が、ケアマネなどから紹介があった場合には、受けてくださっているというのが、岡上の時代から続いているのか、そういう意味では、よく受け入れていただいている状況にはなっています。市外なのですが、大変ありがたいと感じております。 (委員長) 他にいかがでしょうか。木口委員お願いします。 (委員) 清風園の木口でございます。先ほど星野委員の方からありました、定期巡回の清風園の状況をお伝えしたいと思います。目標がありまし
--	--

	て、目標 23 件中 14 件くらいです。うちは、清風ヒルズ金井というサ高住がありまして、14 件中大体半分くらいが当サ高住の利用者で、残りの半分が在宅の利用者ということになります。これが 3 年ぐらいずっと同じ状況です。ケアマネさんに定期巡回について説明しても、非常に理解が難しいのと、金額がちょっと張るということがあります。なかなか利用者が増えていかない現状もありまして、まずは皆さんに知っていただくところが必要です。定期巡回サービスの認知度を上げていくために、ぜひ行政と共に取り組めたらと思います。今はコロナの影響で、どちらかというと件数利用者数のアップダウンが激しいといえますか、増えても減ってもいないというところがちょっとあります。当施設だからかもしれませんが、例えば、デイサービスでは、軒並み利用者が減少していますが、その分在宅サービスの利用者が増加するというのは、案外一般的なことです。ヘルパー事業の方は伸びてきても、なかなか定期巡回やナイトサポートに結びつくのは難しいと感じているところです。ぜひ、町田市さんと一緒に、このことについても取り組んでいけたらと思います。以上です。 (委員長) ありがとうございます。今の点について事務局でいかがでしょうか。 (事務局) いきいき総務課の犬塚から回答させていただきます。今現在、定期巡回に関しましては、以前行われていた連絡会が休止中というところもございますので、連絡会が再開しましたら、行政としてその場に参加したり、意見を伝えさせていただいたりしたいと考えております。また以前行わせていただいたものでいえば、ケアマネ連絡会に参加し、定期巡回の説明をさせていただきました。こうしたことが、関われる部分なのかなと思っております。私からは以上です。 (委員長) ありがとうございます。整備がだんだん整ってきていますし、あとは上手くあるものを活用できればと考えているところです。それ以外には、いかがでしょうか。 それでは、資料 1、資料 2 については、以上とさせていただきます。それでは、次第の 4 議題の (1) 町田市介護保険事業計画策定に向けた事業所調査について、資料 3 と別紙等につきまして、ご報告いただければと存じます。よろしくお願いいたします。
--	---

議題及び 意見交換	「次第 4 議題」において、資料に沿って説明を行った後、意見交換を行いました。 議題：町田市いきいき長寿プラン 21-23 における地域密着型サービスの整備状況について (委員長) ありがとうございます。それでは、事業所調査の質問案ということで、書きやすさ、答えやすさ、そういったもののご意見をいただけたらと考えているところでございます。それでは、これまでのところで質問等ありましたら、どうぞよろしくお願いいたします。それでは、竹内
--------------	--

	委員お願いします。
(委員)	竹内でございます。よろしくお願いします。事前にアンケートの調査表を読ませていただいたのですが、私の年齢になると、このA3用紙のこの文字サイズで、果たして回答者がきちんと把握できるよう読めるのかなとまずは第一に気になったところです。これは、実物ですか。
(事務局)	失礼いたしました。実際には Word で作成し、見開きの冊子のような形で、もっと大きなものになります。
(委員)	納得しました。それでは、私の質問として、31の新設、ハラスメントの指針を定め、研修を実施していますかというところで、4つに分けているのですが、2番目の一部職員に対して実施していますが、この項目は一般的な全職員に実施しているではなく、一部職員と断っているということは、管理職とかあるいは正職員だけという想定でこれを盛り込んでいるのか、それとですね、問いかけのハラスメントの指針を定め、研修を実施していますかとありますが、いまおそらくハラスメントの取り組みは介護事業所でほとんど4月から義務化になっていますから、研修等実施しているものと思います。このハラスメントの指針を定めというだけでは、ちょっと文言が足りないような気がします。指針を定めて就業規則等に盛り込んで規定してそれで研修を実施することは当たり前になっています。研修の前提として、ハラスメントの効果を考えるのであれば、就業規則に盛り込まないと、研修だけ受けて事業者も指針を簡単に書いて、それを説明するという、そういうことでは、おそらく効果は無いと思います。それと、厚労省が示しているハラスメントの対策としては、研修もありますが、ハラスメントの相談窓口を設けなさいというのがあると思います。ですので、それも問いかけて良いのではないかなと考えます。相談窓口がありますかという問いに、イエス、ノー、これだけで良いと思います。ハラスメントに関しては、私も少し関与していたこともあり、窓口的な対応もしましたけれども、相談してくるケースは、あまりない。外部の相談窓口でも良いですけれども、この問いかけだけで掘り起こせるかなという疑問を持っております。いかがでしょうか。
(委員長)	それでは、事務局のご回答をお願いします。
(事務局)	では、宮越から回答させていただきます。最初にご指摘いただきました一部の職員のご指摘ですけれども、おっしゃっていただいた通り、管理職さんですとか、正規職員のみを実施しているケースを想定しています。それから、後半でご指摘いただいたハラスメントの件ですが、4月1日から義務化されておりますので、おっしゃっていただいた通り、就業規則ですとか相談窓口の設置についても、掘り起こせるような形で、設問等を修正できればと考えております。
(委員長)	竹内委員、いかがでしょうか。
(委員)	そうですね。このアンケート調査をいただいている事業者にとっては、この辺で深く突っ込まれて聞かれるのは困る事業者もあると思いますが、今私が申し上げたとおり、相談窓口等を設けて、その効果が

	はっきり厚労省の目指すものに近くなるように設定した方が良いのではないかと思います。いわゆるパワハラ防止法が施行され、今年から中小企業の全事業者に適用されるようになりましたけれども、義務化とはいえ罰則はないですね。罰則がないから事業者としては甘い対応になる可能性もあります。だけど、罰則はありませんが、何らかのことで発覚とかして指導が行われたり、公表化もあるということですから、今回のこの調査表の調査項目の新設としては、十分にまだ議論されて盛り込むべきところは盛り込んでいただきたいと思います。よろしくお願いします。
(委員長)	では事務局から、よろしくお願いします。
(事務局)	いきいき総務課長の田野倉です。貴重なご意見ありがとうございます。市役所においても、やはりハラスメントという問題が全庁的になくしていこうという取り組みが進められています。市役所の中でも相談窓口を設けるとするのは、庁内で設けるのは当たり前の話であったのですが、現在では外部窓口というのも設けてハラスメント対策を行っているところであります。今回、竹内委員のご意見いただいたものを参考に、この辺をもう少し掘り下げて、質問を考えていきたいと思っています。ありがとうございます。
(委員長)	ではまた竹内委員、お願いします。
(委員)	あと1点指摘を忘れていました。4項目に分けているのですが、3番目の実施していないが、今後実施を予定している、4番目に実施していないとありますが、4番目の実施していないというのは、後に今後も予定なしという理解で良いですか。
(事務局)	宮越が回答いたします。すみません、そのように想定はしておらず、実施していないという事実を確認するというだけの項目になっていました。
(委員長)	補足がありましたら、お願いします。
(事務局)	宮越が再度補足いたします。ご指摘として、実施していない、今後も実施する予定がないという、突き詰めた回答の方が良いかどうか、少し検討させていただきます。
(委員長)	文言等について、もう少し精査が必要だというご指摘ですよね。いかがでしょうか。ハラスメントですと、一部職員これはもしかしたら加害者というかそういう人のことも必要だろうなと思いながらいるわけで、さらに踏み込むと、解決したかどうかというところが、どうしても最後に残ります。そういった少し時間がかかる項目は、また次回になるかもしれませんが、最後は、特色のある設問をお作りいただけたらというふうに思っております。他に、委員の先生方、いかがでしょうか。
(委員)	清風園の木口です。24番の設問で、実際に10番の間にも、新型コロナウイルスの感染の影響ということが書いてあるのですが、実際、例えば清風園で地域の方のネットワークを使うということが、現時点では大変厳しい状況です。回答するのに、コロナありとコ

	ロナなしだと、全然回答内容が変わってきってしまうなと思います。答える側として思ったところで、同じように41番と42番の設問も、地域の資源というところが、コロナの影響が少し左右するところがあります。例えば、特養は本当に地域の方を100%シャットアウトしている状況で、この現状が良いかどうかは別として、考え方の基準の一つに入れておいた方が考え方がバラバラにならずに答える側として回答しやすいと思ったので、このところを何か書いていただくと良いかなと思いました。以上です。
(委員長)	コロナの影響、またそれがどのようにこの設問で関係や影響があるかというところですけど、事務局の方でお考えがありましたらお願いします。
(事務局)	いきいき総務課企画総務係の大島よりお答えさせていただきます。ご指摘いただいた通りコロナについては大きな影響がおそらく回答の方に出てくるのだということは認識しております。ただ一方でこちらの調査につきましては、基本的に継続して毎計画作成ごとという形で続けていくというものとなりますので、なるべく年度ごとの変更というものは、できる限り排除して継続していけるものにしていきたいとは考えております。逆に、今言っていた通り、コロナの影響でおそらく数値が非常に低く出るというところのはっきり出てくると思います。それは、この年度については、コロナの影響が出ていたという分析結果ができるという見方もあるのかなと思っています。ただ、回答の際に事業所の方が迷わないようにということで、前提のところにそういった考え方を盛り込むということは可能かなと思っていますので、検討させていただきたいと思っています。ありがとうございます。
(委員長)	ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。星野委員、お願いします。
(委員)	福音の星野です。私も、木口委員と同じく、自分が回答する立場になった時と、あとは他の事業所でデイサービスとか訪問介護等の立場になった時にどうかという点で検討しました。具体的な所とそうでない所とあり、11個あるのですが、少し先に話をしてもよろしいですか。なるべく要点を絞って話したいと思います。まず、設問番号6番に関しまして、利用終了の理由の部分ですが、入所、入居、永眠、あとは支援と介護の行き来というところも、居宅とか包括の場合はこのウェイトがすごく大きいところがあります。なので、居宅、包括も共通で回答する設問ですが、今ここにお示ししている内容ですと、居宅、包括からの回答において、選択することがひょっとしたらできないものが多いと思います。他の事業所さんも含めて、入所、入居、永眠、支援と介護の移行というところを、この設問に追加されても良いのではないかなと思いました。もう1点、設問の8番です。まず、「介護一人」というところは、ひょっとしたら誤字かもしれません。もし、誤字でなければ、分かりにくい表現なので修正した方がよろしいかなと思っています。設問の8番は断られたときの理由について聞いている設問ですが、これに関しては、施設の場合、当然待機者がいらっしゃってこういった事象はあると思います。ただし、デイサービスとかヘルパーステーションなどは、断られるというシーンそのものが通常の業務の中で生じないことがほとんど多いので、こ

のシーンというのが中タイメージしにくいのではないかなと思っています。例えば、設問の聞き方を見つからないときですとか断られたときとして、選択肢に関しては、単純に利用相談がないとか、利用者相談が少ないというふうに追加してはいかがかと思っています。まずはここまでにいたします。

(委員長) はい、ありがとうございます。ここまでのところでいかがでしょうか。

(事務局) はい、宮越が回答いたします。ご指摘ありがとうございます。共通項目にする中で、実は迷っていたところをご指摘いただきまして、大変貴重なご意見で助かりました。次に8番のところですが、エクセルがつぶれてしまっていたようで、「まだ介護なしに一人で」という形で記載をしておりました。このあたり回答しやすいようにとのご指摘ですが、そのように修正かけさせていただければと思います。先ほど前段で6番のところでおっしゃっていただいた居宅と包括が答えにくいということなのですけれども、恥ずかしながら具体例などご提供いただけるようでしたら、少しご提案いただければと思います。こちらから申し上げるのも何なのですけれども、ご提案をお願いできればと思います。この設問については、共通項目にすることでなかなか設問設定が難しいのですが、利用者に聞きたいというところで作り上げているところであります。

(委員長) 6番のところが、具体的に踏み込んでいただきたいということでございますね。こちらは、メールあるいは会議終了後に、少し加筆修正いただいて共通して答えやすいようなご意見を、星野委員からご提案いただければと存じます。

(事務局) そのようにさせていただきます。ありがとうございます。

(委員長) 6番と8番というところで、ご指摘いただきました。それもまた、修正いただきたいと思います。では、星野委員よろしく願いいたします。

(委員) 続きまして、設問の14と15番ですね。こちらに、看護職員という表記があります。木口委員を含めまして良くお分りだと思いますが、ご存じのとおり、地域密着の通所介護を含めまして、機能訓練指導員が、通所、入所共にウェイトが高いと思われます。通所サービスの中でこの方たちの在籍状況が、果たして非常勤なのか常勤でいるのか、事業所にとっては当然加算の方にも影響してきますが、ご利用者からも選択の基準の一つに、ここは大きいウェイトを占めています。なので、看護職員の中に、機能訓練指導員いわゆるOPさん、OTさんが、入っているのか、もし入っているのであれば、そこを少し明確にした方が良いかなと思います。これが、14、15の設問についてです。次に21番の設問に関してです。職員の就労継続のために取り組んでいることについて、非正規職員から正規職員への転換等の記載がありますが、過去に様々な家庭事情等で、正規職員から退職の意向があった場合に、逆に非正規職員として何とか就労を継続していただけないかという相談を実際私も経験しています。なので、このあたりを、正規から非正規だけではなく、非正規から正規へも含めて人材面の実態把握を行うことは、特に有効な質問になるかなと思っています。ここでいったん止めます。

	(委員長) それでは、これまででいかがでしょうか。 (事務局) いきいき総務課の大島です。ご意見ありがとうございます。14、15の看護職員のところですが、ちょっと確認をさせていただきます。ご指摘いただいたところを少し明確にできるようにしたいと思います。それから、21番のところご指摘いただいた通り、確かにそういった視点もあるなと非常に参考になりました。こういった就労計画の話というのは、少しずつ社会情勢が変わっていくにつれて、いろんな新しい項目が出てくるのかなと思いますので、見直しも含めて対応させていただきたいと思います。ありがとうございます。 (委員長) 他にありますでしょうか。では、追加をよろしくお願いいたします。 (委員) 続きまして、設問の24番、先ほど木口さんがおっしゃったところですけれども、去年、一昨年くらいから町田市内でも特にフレイル予防に強く力を入れていて、私がいる鶴川圏域でもここ2～3年特に取り組んでいるところです。地域包括ケアシステムの設問の中に、フレイル予防という項目があっても良いのではないかと考えています。それと、27番の医療の設問ですが、実際に在宅生活における医療に関して、医療だけで解決できるということが当然ありますけれども、必ずしもそうではないと思っています。何故かという、関連するヘルパーさん、訪問看護の事業所等が、密に関わって来る場合もあります。ですので、医療の設問ではありますが、連携する訪問介護事業所の人員不足に関して、医療ニーズに対応の課題として挙げて良いのではないかなと思っています。次に設問37番についてですが、1点だけ申し上げさせてください。主任ケアマネジャーの有資格者がいない場合、事業所の対応として、今後外部から採用するのか、それとも在籍ケアマネジャーが取得を目指すのかという視点になって来るかと思っています。また、事業所がそもそも居宅介護支援事業を継続していく意思があるのかどうかというところは、今後の事業計画の中でも居宅介護支援事業所の数やケアマネジャーの人数等を地域ごとに把握していくうえで、重要になって来るのではないかと思います。ここに関しては、余談です。以上です。 (委員長) ここまでのところで、いかがでしょうか。 (事務局) いきいき総務課の大島の方から、お答えさせていただきます。まず、24番の地域で支え合うネットワークについてですが、ご指摘いただきました通り、フレイル予防は今現在入っていない状況でございます。ここに関しましては、宮越の説明の中でも申し上げました通り、内容についてはかなり精査が必要だと考えている項目になりますので、ご意見を参考にさせていただきます。続きまして、27番に関してですけれども、連携事業所の人材不足ということで、今お話をいただきました。具体的には、訪問介護の事業所も人材不足となるというイメージでよろしいでしょうか。 (委員) そうですね。医療ニーズがある方の対応に関して、医師とか看護師さん、リハビリの方だけで対応できるわけではないので、その間を埋める身体介護等のヘルパー事業所の職員さんが必要です。ヘルパー事業所の職員がいないから在宅生活が支える事ができない、本人が
--	---

	ひょっとしたら望んでいない入所という形に至ってしまうという状況が実際にあると思っています。
(事務局)	ありがとうございます。今、選択肢の方が医療系にシフトした選択肢になっているかと思imasので、こちらもう少し洗いなおさせていたきたいと思imas。
(事務局)	宮越の方からも申し上げます。設問37番についてですが、おっしゃっていただいた通り、主任ケアマネ資格を持っていない場合の後の項目ですね、現在主任ケアマネの奪い合いが既に始まっている現状というのは皆さまや事業所も良くご存じの通りと思imasので、そういったところを無記名のアンケートで聞きつつ、将来的には事業所名の記名による調査を実施する必要があると、他の課も交えて考えているところです。ご意見非常に参考になりました。ありがとうございます。
(委員長)	ありがとうございます。星野委員、続きがあると思imasので、よろしく願いいたします。
(委員)	最後、続けてお話しさせていただきます。設問39、40の利用希望の多いサービスについてです。ここに関しては、事業種別としてどういうものがあるかを伺っている設問だと解釈をしています。ただし、事業所があったとしても、その事業所がケアマネジャーやご利用者のニーズに答える事ができるのか、事業所自体はあるのだけでも、そこに求めるサービスがないということは実際にあります。機能訓練、入浴など、個別ニーズに答えられない場合も多いということです。サービス事業所の提案ですとか選択、これは私たちが行うにあたって、ニーズに答えられないなど困ることはあるか否かという設問があっても良いような気がします。単に事業所数が充足しているのか、不足しているのかという設問では、少し不十分さを感じますので、後の46番の設問の項目と上手く連動していただけると、この設問が有意義に生きてくると思imas。それと、設問30番で「緊急時・権利擁護の取り組みについてお尋ねします」とありますが、事業継続計画（BCP）を策定していますかとありますが、この権利擁護から事業継続計画への繋がりがちょっと分かりにくいですね。緊急時であれば、事業継続計画にはリンクしてくると思うのですが、意図的にこういう表現をされているのかを後で確認できればと思imas。それと、設問42番は、インフォーマルサポートのことだと思imas。恐らく、その他のところも含めて、特にケアマネや地域包括支援センターの方から多く出てくるのではないかなと思imas。ご利用者をご自分で行うセルフケアというところに、介護保険法自体、梶を切っておりますので、そこで実際に組み込んでいるのかというところを聞いていたきたい。ここに関して、ケアマネジャーとか支援センターの職員さんというのは、このあたりはある程度評価をしていたきたい、お伝えしたい内容になっているのではないかなと思imas。最後に44番の設問のところ。「地域に密着した居宅サービスなどが充実しても、なお入居入所系サービスを希望する利用者の入所理由について」に関して、退院後に行先がないからという方が実際いらっしゃいます。入院中にご家族が自宅を解約してしまった、又は住めないような状況にしてしまったというところがあります。サービス付き高齢者向け住宅や住宅型有料老人ホームにも色々

ありまして、介護サービスがある程度ついているところもあります。その中で、とりあえずお部屋と寝るところ、それと簡単な調理ですとかお洗濯場を準備いただければ、何とか生活を再開できるという方もいらっしゃると思います。退院後の生活の場、行き場所がなくなってしまったから、致し方なくサービス付き高齢者住宅や住宅型有料老人ホームを選択したという方もいますので、そのあたりも項目に入ってくると、充実した内容になってくると思っております。長くなりましたけれども、私からは以上です。

(委員長) はい、ありがとうございます。事務局からはいかがでしょう。

(事務局) 宮越から回答します。30番の緊急時・権利擁護のところですが、継続のまま表現を付け加えた状態で今回お示ししています。おっしゃっていただいた通り、唐突に入る部分ではありますので、少し訂正させていただいて、設問を修正してまいりたいと思います。それから、設問39、40番のニーズのところですが、求めるニーズがない時があるというのは確におっしゃっていただいた通りですので、その辺の設問の連動と、事業所が答えやすい形に設問を再度設定した方が良いと感じましたので、少し修正させていただきたいと考えております。それから、設問44番について「退院後の行先がないから」というのもおっしゃっていただいた通り、文言を付け加えさせていただきます。その通りかと思います。それから、設問42番ですが、セルフケアのところにつきましても、こちらにフォーマルの内容については、高齢者福祉課等とも相談しつつ、内容を追加できないかを検討してまいりたいと思います。以上になります。

(委員長) ありがとうございます。では、竹内委員お願いします。

(委員) 時間を押しているところなのですが、33番の新設項目を見ますと、事業継続計画(BCP)の策定、ハラスメントの指針及び研修の実施、高齢者虐待防止に関する指針及び研修の実施のところは、どれも重要ですが、アンケートで何年何月までに予定を書かせるのであれば、無記名で意味があるかなと、私はちょっと疑問に思うところがあります。こういう問いかけをするのであれば、事業者を特定できるようにしないと、おそらくちょっといい加減に書いてしまう可能性もあると思います。それから、この項目にもし追加するとするならば、コンプライアンスの推進とか研修というのもこの設問にプラスした方がよろしいのではないかと思います。何故かという、このコンプライアンスの対策というのも、今年の6月から義務化されています。それを反映した問いかけにした方が良いのではないかと。だから、この何年何月までに予定というところを書いた上で、そこから分析してどこまで意味あるものにしていくかという、私が先ほど言ったように記名式にさせていただき、これらの項目のなかで実施していないものが把握できた時には、指導していくというのが本筋だと思うのです。あともう一つ追加するとするならば、今の時代ストレスチェックをやっているかどうか、その実施の有無を聞いても良いと思います。ストレスチェックも今は中小企業50人規模以下では実施の義務はないのですが、やがて全ての企業で実施がされると思います。ストレスチェックをやっている事業者は50人規模以下でもやっているところがあります。時代を反映するなら、ストレスチェックについてのアンケート項目も設けるべきかと私は考えております。いかが

	でしょうか。 (委員長) 事務局の方から、よろしくお願いします。 (事務局) ご質問ありがとうございます。犬塚が回答します。33番の項目については、まず大前提としまして2021年度の介護報酬改定にて2024年度末までに、整備が義務付けされたものについて、どういう動きをしているかを確認している項目となっております。その上でこの項目内容で設定しています。あと、記名式の方が良いのではないかなというお話しがありました。これにつきましては、少し検討させていただきたいと思います。別途ですね、記名式で事業所調査を行うものもありますので、そちらの方に反映していくかどうか考える事ができるかと思いますが、その部分を踏まえて検討させていただきたいと思います。私からは以上です。 (委員長) 竹内委員お願いします。 (委員) やはり無記名や記名ということであれば、今のアンケート調査というのはWebというかネットでやるスタイルというのが結構ありますから、そういうアンケートの検討もされる時代になっているのではないかなと思います。すべて書面で回収してそれを分析するというのではなくて、ネットで集計するほうがずっと早いですし、今のコロナ禍でも、これからの時代において、アンケート調査は従来型の無記名だけではなくて、そういうことも含めて検討いただければと思います。 (委員長) ありがとうございます。菅沼委員お願いします。 (委員) 時間を押しているところ大変申し訳ございません。3点あります。1点は、先ほど星野委員がお話ししたところですが、先ほどと同じように今やっぱ看護職員だけでなく、PT、OTの力がすごく必要になっているので、別項目で立てていただけると、こちらも回答がしやすいかなというところです。あと、設問33番について、やらなければいけないけれども着手できていないところがすごく多いということを、自分のところも含め、周りの話でも聞いています。今回のアンケートでは、そういった意見も吸い上げることだと思うのですが、それが出来ていないと分かった時に、町田市として何かお手伝いできるよということがあると良いと思います。数だけ分かってということではなく、もうちょっと勉強会を地区の勉強会を含め、実施していくとか、そういうところに繋がるのであれば、そういうのが良いのかなと思います。あと、設問37番の主マネの件について、資格を持っている、持っていない、また今後主マネの資格を取得する気持ちがあるかないかというところですが、実際取りたくないと言っている人が多いのが現状です。こういっては何なのですけども。それが何故か、何がネックになっていて、これだけ増えないのか、他の地域との差がちょっとある気がしているので、そこら辺がちょっと出てくると良いのかなと個人的に思っていますし、そういうところが分かれば良いのかなと思います。以上です。 (委員長) ありがとうございます。それについては、事務局は何かありますでし
--	---

ようか。

(事務局) 宮越から回答いたします。先ほどの設問33のところなのですが、基本的にはこの設問を設けた背景というのが、無記名ながらも、実際回答事業所がどういった取り組みをされているのかなという実態を吸い上げることを見込んで設定しています。この割合が低ければ、そこへの取り組みについて何をしたら良いのかというところを探るものです。市としては基本的に、2021年の時点で義務付けが報酬改定で示されて、かなりオープンにされていますので、数値のところとそういった説明程度で対応できるのかどうかということも含めて、何か見られればと、こうした背景によってこの設問を作ったところでもあります。ただ先ほどの係長の犬塚からもありました通り、実態としてあまりにも低かったりするようであれば、実際に記名式の形で、ただこのタイミングで取るべきかというのはもちろんあるかと思しますので、もう少し残り1年のところで取って、実態としてあわてる気持ちを事業所が持った中で一緒にやっていくのかというところがあります。義務化への対応は、本来事業者が自主的にすべきものであり、進まない事業所がいた場合の対応については、市でも悩ましいところではありますが、この辺はもう少し時間がありますので、また相談させていただくかもしれないです。それから、設問37番のところなのですが、主マネを取りたくないという話は伺っております。実際の勤務で、主マネを持つ管理者に業務負担がかなりあり、それを見ている一般のケアマネがなりたくないと言っているという相談を受けていて、そういうことをアンケートで取るのかどうかはちょっとこの後検討させていただければと思います。むしろ、そのケアマネの資格関係の調査の時に、少しそっと入れる方がもしかしたら良いのかもしれないと考えていますので、少し検討させていただければと思っております。すみません、長くなりました。以上です。

(委員長) ありがとうございます。時間が押しているところではあるのですが、木口委員何かありましたらお願いします。

(事務局) 先ほど星野委員がおっしゃっていた設問44番のところ、やはり本当に課題で、地域に密着した居宅サービスからいわゆる入所という形が、ほぼほぼ何というかスタイルとしては出来上がっている状況です。退院後の行き場がなくなったという、その他具体的にということ、私もちょうとお伝えした方が良いのかどうかと思っていました。行き場がなくなってしまうことに対して、だからどうしていくのかということがありますが、町田市の場合は特別養護老人ホームが沢山あります。町田市の計画の中でも足りているというのがあるので、それはむしろきちっと入れた方が良いのにと考えています。

(委員長) ありがとうございます。時間としてはここまでということかと存じます。本日、ご意見いただいた点については、事務局の方で検討していただきまして、選択肢の改善、改良ということで答えやすくしていただきたいと存じます。また、答えやすさでいいですよと、竹内委員からありましたように、時代に合った方法で、お答えしやすいやり方というのでしょうか。そういった何か工夫をいただけたらと思います。最後データの活用というところでもご意見いただいておりますので、答えたものが実態把握ということだと思いますが、さらにそれが

	実効性を伴ったものになって行くか、町田市として事業所の支援、そこら辺に繋がっているものとなれば、さらに踏み込んだ回答が寄せられる可能性もあります。最後のデータの活用、実効性を伴ったところについても、またお考えいただけたら更に良いものになるのかなと思いついているところです。それでは、時間が超過してしまいましたが、ここまでといたしまして、事務局にお返ししたいと存じますので、よろしくお願いいたします。
(事務局)	本日は、限られた時間ではございましたが、ご出席いただきまして、ありがとうございました。今回は、議題等につきまして、ご質問やご意見等ありましたら、いきいき総務課のメールアドレスの方に、期限を切らせていただきますが、8月1日までに確認できるような形で連絡いただければ、こちらの方でも順次回答等させていただきますので、よろしくお願いいたします。次回の開催につきましては、来年の2月を予定しております。詳細については、改めて委員の皆様と日程調整させていただいた上で、開催通知を送付させていただきますので、よろしくお願いいたします。本日は誠にありがとうございました。

2022年度 第1回町田市地域密着型サービス運営委員会

次 第

2022年7月25日（月）
於：市庁舎10階
午後6時30分から

1. 開会

2. いきいき総務課長あいさつ

3 報告

（1） 地域密着型サービス事業所の指定等について

- ① 市内事業所の新規指定及び指定更新について
- ② 市内事業所の休止及び廃止について
- ③ 他市に所在する地域密着型サービス事業所の指定等について

資料1

（2） 町田市いきいき長寿プラン 21-23 における地域密着型サービスの整備状況について

資料2

4 議題

（1） 第9期町田市介護保険事業計画策定に向けた事業所調査について

資料3

資料3別紙

5 閉会

地域密着型サービス事業所の指定等について

① 市内事業所の新規指定及び指定更新について

資料1

新規指定事業所

指定年月日	サービス種別	事業所番号	法人名・事業所名・住所	
2022年3月1日	地域密着型通所介護	1393200702	法人名	株式会社サルビア
			事業所名	リハビリ特化型デイサービス サルビア
			住所	東京都町田市旭町2-13-7
2022年4月1日	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1393200710	法人名	株式会社スマイル
			事業所名	スマイル本町田
			住所	東京都町田市本町田1747-1
2022年7月1日	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1393200728	法人名	医療法人社団メディカルリンクス
			事業所名	町田せりがやVILLAGE定期巡回センター
			住所	東京都町田市原町田4-27-33

2022年度更新予定事業所

更新年月日	サービス種別	事業所番号	事業所
2022年9月1日	地域密着型通所介護	1373203528	デイサービスさくらの木
2022年9月1日	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	1393200140	花物語 まちだ
2022年9月1日	地域密着型通所介護	1472605169	サロンディウエルハイム淵野辺
2022年10月1日	地域密着型通所介護	1373203585	スポーツデイサービス18
2022年12月1日	地域密着型通所介護	1472605094	うのもり健康ハーフデイ
2023年1月1日	地域密着型通所介護	1373203643	デイサービス けんちゃん家
2023年1月1日	地域密着型通所介護	1373203668	ハートデイサービス
2023年2月1日	地域密着型通所介護	1371003045	いきいき・がくだい
2023年2月1日	地域密着型通所介護	1373203684	デイサービスセンター 町田誠心園
2023年2月1日	(介護予防)小規模多機能型居宅介護	1393200157	小規模多機能 なかまち
2023年2月1日	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	1393200165	グループホーム なかまち
2023年3月1日	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	1393200173	いこいの郷 花梨・成瀬
2023年3月1日	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1393200405	町田病院指定定期巡回・随時対応型訪問介護看護
2023年3月31日	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	1393200421	木曾東グループホーム園

② 市内事業所の廃止及び再開について

廃止事業所

廃止年月日	サービス種別	事業所番号	事業所
2022年3月31日	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1393200348	ホームヘルパーステーションまちだ正古苑

休止事業所

休止年月日	サービス種別	事業所番号	事業所
2022年5月31日	地域密着型通所介護	1393200694	機能訓練型デイサービス くらたさん家

【参考】市内地域密着型サービス事業所の施設数(2022年7月1日現在)

定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5施設
夜間対応型訪問介護	1施設
地域密着型通所介護	58施設
認知症対応型通所介護	22施設
小規模多機能型居宅介護	5施設
認知症対応型共同生活介護	26施設
地域密着型老人福祉施設入所者生活介護	1施設
看護小規模多機能型居宅介護	3施設

うち、1事業所休止

うち、1事業所休止

③ 市外事業所の指定等について

新規指定

指定年月日	サービス種別	事業所番号	事業所
2022年3月1日	看護小規模多機能型居宅介護	1495600262	ナーシングホームゆらりん

指定更新予定

更新年月日	サービス種別	事業所番号	事業所
2023年2月1日	地域密着型通所介護	1472608486	リハビリデイサービスセンターシエロ淵野辺

廃止事業所

更新年月日	サービス種別	事業所番号	事業所
2022年5月31日	地域密着型通所介護	1375001060	デイサービス まほろばの郷

町田市いきいき長寿プラン21-23における地域密着型サービスの整備状況について

(1)公募状況(随時募集)

圏域	種別	募集数
市内全圏域	(看護)小規模多機能型居宅介護	制限なし
市内全圏域	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	制限なし

(2)選定状況

圏域	種別	整備数	開設状況
堺・忠生地区	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1施設	2021年12月1日開設
町田地区	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2施設	① 2022年4月1日開設
			② 2022年7月1日開設

(3)開設済施設の情報

種別等	施設名称	住所	運営法人
堺・忠生地区	定期巡回随時対応型訪問介護看護 アットプレオ根岸	町田根岸2-30-10	株式会社AT
町田地区①	スマイル本町田	町田市本町田1747-1	株式会社スマイル
町田地区②	町田せりがやVILLAGE定期巡回セ ンター	町田市原町田4-27-33	医療法人社団メディカルリンクス

(4)開設予定施設の情報

種別等	施設名称	住所	運営法人
該当案件なし			

第 9 期町田市介護保険事業計画策定に向けた事業所調査について（案）

1. 調査の目的

- ・市内事業所を取り巻く状況や、課題、事業所の持つ意見等を把握することで、今日までの施策評価の一助とするとともに、第 9 期計画の施策立案の基礎データとして活用します。
- ・サービス種別、圏域等ごとの分析結果を、地域密着型サービス運営委員会や各種連絡会等に還元し情報共有を行うことで、各サービスの品質向上、適正化に役立てます。

2. 実施概要

①調査手法 郵送調査（無記名方式）※

※地域密着型サービスの稼働率については、別途記名式で調査

②実施時期 2022 年 10 月調査票発送予定

2022 年 11 月中に回答回収予定

2022 年 12 月から 2 月頃集計・分析予定

③調査対象 市内 623 の介護保険事業所

サービス種別	対象事業所数
居宅介護支援	106
訪問介護	94
通院等乗降介助	20
訪問入浴介護	4
訪問看護	57
訪問リハビリテーション	8
通所介護	71
通所リハビリテーション	11
短期入所生活介護	24
短期入所療養介護	6
特定施設入居者生活介護	38
福祉用具貸与	12
特定福祉用具販売	11
介護老人福祉施設	22
介護老人保健施設	6
介護医療院	1
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5
認知症対応型通所介護	21
小規模多機能型居宅介護	5
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1
看護小規模多機能型居宅介護	3
認知症対応型共同生活介護	26
地域密着型通所介護	58
夜間対応型訪問介護	1
高齢者支援センター	12
合計	623

④調査内容 別紙参照

○下表について
前半(番号1から36)は共通項目の設問、後半(番号37以下)は事業種別ごとの設問で構成されています。
番号欄:設問ごとの付番を記載しています。実際の調査では、関連設問は枝番号にする予定です。
8 期:前回の事業所調査(無記名及び記名式)からの「継続」か、更新(更新して継続のこと)か、「新設」の設問かを記載しています。
設 問:事業者にご回答いただく設問案を記載しています。
対 象:設問にご回答いただく事業種別を記載しています。
コメント:更新内容や意図等を記載しています。

番号	8期	設問	対象	コメント																																																								
1	更新	《事業所状況についておたずねします》 貴事業所の所在地をお答えください。(○は1つ) 1. 堺第1 (相原町) 2. 堺第2 (小山町、小山ヶ丘、上小山田町) 3. 忠生第1(下小山田町、忠生、小山田桜台、矢部町、常盤町、根岸町、根岸、図師町) 4. 忠生第2(山崎町、山崎、木曽町、木曽西、木曽東) 5. 鶴川第1(小野路町、野津田町、金井、金井町、大蔵町、薬師台、金井ヶ丘) 6. 鶴川第2(能ヶ谷、三輪町、三輪緑山、広袴町、広袴、真光寺町、真光寺、鶴川) 7. 町田第1(原町田、中町、森野、旭町) 8. 町田第2(本町田、藤の台) 9. 町田第3(玉川学園、東玉川学園、南大谷) 10. 南第1 (鶴間、小川、つくし野、南つくし野、南町田) 11. 南第2 (金森、金森東、南成瀬、成瀬が丘) 12. 南第3 (成瀬、西成瀬、高ヶ坂、成瀬台)	共通	8期調査以降に新たにできた町名の金井ヶ丘、藤の台を追加し、継続調査する。																																																								
2	継続	組織形態をお答えください。(○は1つ) 1. 社会福祉法人2. 社団法人 3. 財団法人4. 医療法人 5. 株式会社6. NPO 7. その他()	共通																																																									
3	継続	貴事業所の開設時期について、ご記入ください。(数値を記入) 開設時期 西暦 年 月	共通																																																									
4	継続	貴事業所の種類(あて名ラベルに記載のサービス種別)をお答えください。(○は1つ) <table><tr><td>☒ 共通</td><td>☐ M</td><td>1. 居宅介護支援</td></tr><tr><td rowspan="15">☐</td><td rowspan="15">☐ 在宅系</td><td>2. 訪問介護 (国基準型訪問サービス、市基準型訪問サービスを含む)</td></tr><tr><td>3. 訪問入浴介護</td></tr><tr><td>4. 訪問看護</td></tr><tr><td>5. 訪問リハビリテーション</td></tr><tr><td>6. 通所介護 (国基準型通所サービス、市基準型通所サービスを含む)</td></tr><tr><td>7. 通所リハビリテーション</td></tr><tr><td>8. 短期入所生活介護</td></tr><tr><td>9. 短期入所療養介護</td></tr><tr><td>10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護</td></tr><tr><td>11. 夜間対応型訪問介護</td></tr><tr><td>12. 認知症対応型通所介護</td></tr><tr><td>13. 小規模多機能型居宅介護</td></tr><tr><td>14. 看護小規模多機能型居宅介護</td></tr><tr><td>15. 地域密着型通所介護</td></tr><tr><td rowspan="6">☐</td><td rowspan="6">☐ 入所系</td><td>16. 介護老人福祉施設</td></tr><tr><td>17. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護</td></tr><tr><td>18. 介護老人保健施設</td></tr><tr><td>19. 介護療養型医療施設</td></tr><tr><td>20. 特定施設入居者生活介護</td></tr><tr><td>21. 認知症対応型共同生活介護</td></tr><tr><td>☐ 支せ</td><td></td><td>22. 高齢者支援センター</td></tr></table>	☒ 共通	☐ M	1. 居宅介護支援	☐	☐ 在宅系	2. 訪問介護 (国基準型訪問サービス、市基準型訪問サービスを含む)	3. 訪問入浴介護	4. 訪問看護	5. 訪問リハビリテーション	6. 通所介護 (国基準型通所サービス、市基準型通所サービスを含む)	7. 通所リハビリテーション	8. 短期入所生活介護	9. 短期入所療養介護	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	11. 夜間対応型訪問介護	12. 認知症対応型通所介護	13. 小規模多機能型居宅介護	14. 看護小規模多機能型居宅介護	15. 地域密着型通所介護	☐	☐ 入所系	16. 介護老人福祉施設	17. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	18. 介護老人保健施設	19. 介護療養型医療施設	20. 特定施設入居者生活介護	21. 認知症対応型共同生活介護	☐ 支せ		22. 高齢者支援センター	共通																											
☒ 共通	☐ M	1. 居宅介護支援																																																										
☐	☐ 在宅系	2. 訪問介護 (国基準型訪問サービス、市基準型訪問サービスを含む)																																																										
		3. 訪問入浴介護																																																										
		4. 訪問看護																																																										
		5. 訪問リハビリテーション																																																										
		6. 通所介護 (国基準型通所サービス、市基準型通所サービスを含む)																																																										
		7. 通所リハビリテーション																																																										
		8. 短期入所生活介護																																																										
		9. 短期入所療養介護																																																										
		10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護																																																										
		11. 夜間対応型訪問介護																																																										
		12. 認知症対応型通所介護																																																										
		13. 小規模多機能型居宅介護																																																										
		14. 看護小規模多機能型居宅介護																																																										
		15. 地域密着型通所介護																																																										
		☐	☐ 入所系	16. 介護老人福祉施設																																																								
17. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護																																																												
18. 介護老人保健施設																																																												
19. 介護療養型医療施設																																																												
20. 特定施設入居者生活介護																																																												
21. 認知症対応型共同生活介護																																																												
☐ 支せ		22. 高齢者支援センター																																																										
5	更新	《利用者の状況についておたずねします》 貴事業所(問3で○をつけたサービス種別の事業所)の2022年10月の利用者は何人ですか。 要介護度別に市民・市民以外の方の内訳を記入してください。 ※高齢者支援センター、居宅介護支援、訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、夜間対応型訪問介護については、利用者数のみ記入してください。 ※(看護)小規模多機能居宅介護については、定員ではなく、登録定員を記入してください。 ※訪問介護、通所介護については、総合事業(国基準型サービス、市基準型サービス)も含めて記入してください。 <table><tr><td>定員または登録定員</td><td>人</td><td>平均利用者数/日</td><td>人</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="4">【利用者数(実人数)】</td></tr><tr><td>利用者の状態</td><td>町田市民</td><td>市民以外の方</td><td>計</td></tr><tr><td>事業対象者</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>要支援1</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>要支援2</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>要介護1</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>要介護2</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>要介護3</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>要介護4</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>要介護5</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>申請中・暫定プラン</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>計</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr></table>	定員または登録定員	人	平均利用者数/日	人					【利用者数(実人数)】				利用者の状態	町田市民	市民以外の方	計	事業対象者	人	人	人	要支援1	人	人	人	要支援2	人	人	人	要介護1	人	人	人	要介護2	人	人	人	要介護3	人	人	人	要介護4	人	人	人	要介護5	人	人	人	申請中・暫定プラン	人	人	人	計	人	人	人	共通	地域密着型サービスの稼働率は、別途記名式で数字のみの調査を行うが、この調査の事業者実態の把握のため全種別対応に修正し、継続調査する。
定員または登録定員	人	平均利用者数/日	人																																																									
【利用者数(実人数)】																																																												
利用者の状態	町田市民	市民以外の方	計																																																									
事業対象者	人	人	人																																																									
要支援1	人	人	人																																																									
要支援2	人	人	人																																																									
要介護1	人	人	人																																																									
要介護2	人	人	人																																																									
要介護3	人	人	人																																																									
要介護4	人	人	人																																																									
要介護5	人	人	人																																																									
申請中・暫定プラン	人	人	人																																																									
計	人	人	人																																																									
6	更新	貴事業所の利用者が、利用を終了する理由は何ですか。終了する理由として多いものを上位3位まで選んで、チェックをつけてください。 ※高齢者支援センターは回答不要です。 <table><tr><td></td><td>第1位</td><td>第2位</td><td>第3位</td></tr><tr><td>1. 生活支援(見守り、家事・外出の支援等)が必要になったから</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>2. 生活支援(見守り、家事・外出の支援等)が不要になったから</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>3. 身体介護(食事や入浴、排せつなど利用者の身体に触れて行う介助サービス)が必要になったから</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>4. 身体介護(食事や入浴、排せつなど利用者の身体に触れて行う介助サービス)が不要になったから</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>5. 認知症の症状が悪化したから</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>6. 認知症の症状が改善したから</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>7. 医療的ケア・医療措置の必要性が高まったから</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>8. 医療的ケア・医療措置の必要性が下がったから</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>9. 費用負担が重くなったから</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><td>10. その他()</td><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr></table>		第1位	第2位	第3位	1. 生活支援(見守り、家事・外出の支援等)が必要になったから	☐	☐	☐	2. 生活支援(見守り、家事・外出の支援等)が不要になったから	☐	☐	☐	3. 身体介護(食事や入浴、排せつなど利用者の身体に触れて行う介助サービス)が必要になったから	☐	☐	☐	4. 身体介護(食事や入浴、排せつなど利用者の身体に触れて行う介助サービス)が不要になったから	☐	☐	☐	5. 認知症の症状が悪化したから	☐	☐	☐	6. 認知症の症状が改善したから	☐	☐	☐	7. 医療的ケア・医療措置の必要性が高まったから	☐	☐	☐	8. 医療的ケア・医療措置の必要性が下がったから	☐	☐	☐	9. 費用負担が重くなったから	☐	☐	☐	10. その他()	☐	☐	☐	共通	これまでは入所入居系サービスにのみ回答いただいていた設問だが、近年の様々な介護の在り方の中で、在宅サービスについても終了の理由を把握することで、ニーズにあった在宅サービスの施策を展開するために、全ての事業所への設問に修正し、継続調査する。												
	第1位	第2位	第3位																																																									
1. 生活支援(見守り、家事・外出の支援等)が必要になったから	☐	☐	☐																																																									
2. 生活支援(見守り、家事・外出の支援等)が不要になったから	☐	☐	☐																																																									
3. 身体介護(食事や入浴、排せつなど利用者の身体に触れて行う介助サービス)が必要になったから	☐	☐	☐																																																									
4. 身体介護(食事や入浴、排せつなど利用者の身体に触れて行う介助サービス)が不要になったから	☐	☐	☐																																																									
5. 認知症の症状が悪化したから	☐	☐	☐																																																									
6. 認知症の症状が改善したから	☐	☐	☐																																																									
7. 医療的ケア・医療措置の必要性が高まったから	☐	☐	☐																																																									
8. 医療的ケア・医療措置の必要性が下がったから	☐	☐	☐																																																									
9. 費用負担が重くなったから	☐	☐	☐																																																									
10. その他()	☐	☐	☐																																																									

7	更新	サービスの利用を終了する者がでた場合、すぐに次のサービスの利用者が見つかりますか。(○は1つ) ※支援センターは回答不要です。 1. 次のサービス利用者がすぐに見つかる 2. 次のサービス利用者が1か月以内に見つからない場合がある(入居・入所系の場合は、待機者の方に入所を断られる場合がある) 3. 次のサービス利用者を見つけるのに1か月以上かかり苦労している(入居・入所系の場合は、待機者の方に頻繁に入所を断られる) 4. その他()	共通	6に同じ。																																																																																																																																																																															
8	更新	※問7で「2.」または「3.」と回答した事業所におたずねします 断られたときの主な理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○) 1. まだ介護一人で介護保険サービスなしに在宅で生活できるから 2. 家族の支援で介護保険サービスなしに在宅で生活できるから 3. 居宅介護サービスがあれば在宅で生活できるから 4. 第一希望の施設でないから 5. 自宅または家族の家から遠い 6 費用が高いから 7. 入院したから 8. 本人・家族の準備ができていないから 9. 現在の状態から変更するのが面倒だから 9. その他()	共通	6に同じ。																																																																																																																																																																															
9	更新	町田市におけるサービスの充足度をどのようにとらえていますか。(全てのサービスについて、各サービス1つずつ○をつけてください) また1～4を選んだ理由を、a～bから選択してください。 <table><thead><tr><th>サービス種別</th><th>1 過剰</th><th>2 概ね充足</th><th>3 やや不足</th><th>4 不足</th><th>5 わからない</th><th>選んだ理由</th></tr></thead><tbody><tr><td>居宅介護支援</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>訪問介護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>通院等乗降介助</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>訪問入浴介護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>訪問看護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>訪問リハビリテーション</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>通所介護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>通所リハビリテーション</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>短期入所生活介護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>短期入所療養介護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>特定施設入居者生活介護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>福祉用具貸与</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>特定福祉用具販売</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>介護老人福祉施設</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>介護老人保健施設</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>介護医療院</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>認知症対応型通所介護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>小規模多機能型居宅介護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>看護小規模多機能型居宅介護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>認知症対応型共同生活介護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>地域密着型通所介護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr><tr><td>夜間対応型訪問介護</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>a.近隣にある b.近隣にない c.その他()</td></tr></tbody></table>	サービス種別	1 過剰	2 概ね充足	3 やや不足	4 不足	5 わからない	選んだ理由	居宅介護支援	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	訪問介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	通院等乗降介助	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	訪問入浴介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	訪問看護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	訪問リハビリテーション	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	通所介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	通所リハビリテーション	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	短期入所生活介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	短期入所療養介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	特定施設入居者生活介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	福祉用具貸与	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	特定福祉用具販売	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	介護老人福祉施設	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	介護老人保健施設	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	介護医療院	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	認知症対応型通所介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	看護小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	認知症対応型共同生活介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	地域密着型通所介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	夜間対応型訪問介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()	共通	充足度についてどのような理由で判断しているのか知るために、選択理由を新たに加え、継続調査する。
サービス種別	1 過剰	2 概ね充足	3 やや不足	4 不足	5 わからない	選んだ理由																																																																																																																																																																													
居宅介護支援	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
訪問介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
通院等乗降介助	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
訪問入浴介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
訪問看護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
訪問リハビリテーション	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
通所介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
通所リハビリテーション	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
短期入所生活介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
短期入所療養介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
特定施設入居者生活介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
福祉用具貸与	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
特定福祉用具販売	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
介護老人福祉施設	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
介護老人保健施設	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
介護医療院	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
認知症対応型通所介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
看護小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
認知症対応型共同生活介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
地域密着型通所介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
夜間対応型訪問介護	1	2	3	4	5	a.近隣にある b.近隣にない c.その他()																																																																																																																																																																													
10	更新	《事業運営についておたずねします》 貴事業所での、最新の決算状況はいかがでしたか。(○は1つ) また赤字の場合その原因はなんですか。(○は1つ) ※支援センターは回答不要です。 1. 黒字 2. 赤字(原因 a利用者が少ない b当初の見込みよりも利益がでない c新型コロナウイルス感染症の影響 dその他()) 3. 損益なし 4. その他()	共通	新型コロナウイルス感染症の影響を確認するため、赤字の場合の理由を記載するよう変更し、継続調査する。																																																																																																																																																																															
11	継続	貴事業所の運営課題について、どのように考えていますか。(当てはまるもの全てに○) 1. 利用者・入所(入居)者の確保 2. サービス内容の充実 3. 職員の確保 4. 職員の研修体制 5. リスクマネジメントの強化 6. 利用者からの苦情・クレームの対応 7. 他機関(他事業所等)との連携 8. その他()	共通																																																																																																																																																																																
12	継続	貴法人における今後3年間の事業展開について、どのように考えていますか。(○は1つ) 1. 拡大予定 2. 事業転換予定 3. 現状維持 4. 縮小予定 5. 検討中	共通																																																																																																																																																																																
13	継続	《人材育成・確保についておたずねします》 貴事業所(問3で○をつけたサービス種別の事業所)に所属する職員について、おたずねします。 ※ここでの「職員」は、資金の支払いを受けている方に限ります。(ボランティアの方は含みません。) また、「正規職員」とは、期限の定めのない雇用契約による職員、「非正規職員」とは期限の定めのある有期雇用契約による職員を指します。	共通																																																																																																																																																																																
14	継続	2022年10月1日時点での職員の総数をご記入ください。 <table><thead><tr><th></th><th>正規職員</th><th>非正規職員</th></tr></thead><tbody><tr><td>(ア)介護職員</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>(イ)看護職員</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>(ウ)その他の職員</td><td>人</td><td>人</td></tr></tbody></table>		正規職員	非正規職員	(ア)介護職員	人	人	(イ)看護職員	人	人	(ウ)その他の職員	人	人	共通																																																																																																																																																																				
	正規職員	非正規職員																																																																																																																																																																																	
(ア)介護職員	人	人																																																																																																																																																																																	
(イ)看護職員	人	人																																																																																																																																																																																	
(ウ)その他の職員	人	人																																																																																																																																																																																	
15	継続	2022年10月1日時点で、開設から1年以上を経過している事業所におたずねします。 過去1年間(2021年10月1日～2022年9月30日)の職員の採用者数と離職者数をご記入ください。 <table><thead><tr><th></th><th>採用者数</th><th>離職者数</th></tr></thead><tbody><tr><td>(ア)介護職員</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>(イ)看護職員</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>(ウ)その他の職員</td><td>人</td><td>人</td></tr></tbody></table>		採用者数	離職者数	(ア)介護職員	人	人	(イ)看護職員	人	人	(ウ)その他の職員	人	人	共通																																																																																																																																																																				
	採用者数	離職者数																																																																																																																																																																																	
(ア)介護職員	人	人																																																																																																																																																																																	
(イ)看護職員	人	人																																																																																																																																																																																	
(ウ)その他の職員	人	人																																																																																																																																																																																	
16	継続	問12～③の採用者・離職者について、正規・非正規別、年齢別をご記入ください。(数値を記入) ※採用者・離職者数それぞれの合計数が、問12～③で記入した採用者・離職者数と合致するようご記入ください。 <table><thead><tr><th rowspan="2">職種</th><th rowspan="2">年齢: (採用・離職当時)</th><th colspan="2">採用者数</th><th colspan="2">離職者数</th></tr><tr><th>正規職員</th><th>非正規職員</th><th>正規職員</th><th>非正規職員</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="8">(7)介護職員</td><td>20歳未満</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>20～29歳</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>30～39歳</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>40～49歳</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>50～59歳</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>60～69歳</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>70～79歳</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>年齢不明</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td rowspan="8">(8)その他の職員</td><td>20歳未満</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>20～29歳</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>30～39歳</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>40～49歳</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>50～59歳</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>60～69歳</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>70～79歳</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>年齢不明</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr></tbody></table>	職種	年齢: (採用・離職当時)	採用者数		離職者数		正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員	(7)介護職員	20歳未満	人	人	人	人	20～29歳	人	人	人	人	30～39歳	人	人	人	人	40～49歳	人	人	人	人	50～59歳	人	人	人	人	60～69歳	人	人	人	人	70～79歳	人	人	人	人	年齢不明	人	人	人	人	(8)その他の職員	20歳未満	人	人	人	人	20～29歳	人	人	人	人	30～39歳	人	人	人	人	40～49歳	人	人	人	人	50～59歳	人	人	人	人	60～69歳	人	人	人	人	70～79歳	人	人	人	人	年齢不明	人	人	人	人	共通																																																																																				
職種	年齢: (採用・離職当時)	採用者数			離職者数																																																																																																																																																																														
		正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員																																																																																																																																																																														
(7)介護職員	20歳未満	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
	20～29歳	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
	30～39歳	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
	40～49歳	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
	50～59歳	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
	60～69歳	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
	70～79歳	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
	年齢不明	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
(8)その他の職員	20歳未満	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
	20～29歳	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
	30～39歳	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
	40～49歳	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
	50～59歳	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
	60～69歳	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
	70～79歳	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
	年齢不明	人	人	人	人																																																																																																																																																																														
17	継続	貴事業所は、必要とする職員数を常時確保できていますか。(○は1つ) (必要とする職員数は人員基準に基づく人数だけには限りません) 1. 常時確保できている 2. ほぼ確保できている 3. 確保できていない時がある 4. 確保することが難しい 5. その他()	共通																																																																																																																																																																																
18	継続	職員の確保をどのような方法で行なっていますか。(当てはまるもの全てに○) 1. ハローワーク(公共職業安定所)に求人票を出している 2. 福祉系の学校(大学、専門学校、高校)に求人票を出している 3. 新聞や職業紹介雑誌に求人広告を掲載している 4. 就職相談会等の機会にブースを設けている 5. 事業所で就職説明会を開催している 6. インターネットや携帯ツールを介して募集している 7. 再就職の勧誘を推進している 8. 有料職業紹介、人材派遣を利用している 9. 町田市介護人材バンクを利用している 10. その他()	共通																																																																																																																																																																																
19	継続	職員の新規雇用を拡大するために、今後どのような方策を計画・検討していますか。(当てはまるもの全てに○) 1. 住宅確保の支援、あるいは家賃の補助を行う 2. 元気高齢者(アクティブシニア)の雇用を増やす 3. 外国人職員の雇用を増やす 4. 資格取得等に必要な受講料等の奨学金制度を設ける 5. 施設内保育、施設内託児室などを設ける 6. 介護実習生の受け入れを拡大する 7. その他()	共通																																																																																																																																																																																
20	継続	過去1年間に離職した職員について、考えられる離職理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○) 1. 過去1年間に離職者はいなかった 2. 法人や事業所の理念や運営のあり方との相違 3. 職場の人間関係 4. 賃金が低い 5. 条件の良い仕事、職場への転職 6. 結婚・出産・妊娠・育児 7. 親の介護 8. 仕事がついたため 9. 本人の病気 10. その他() 11. 不明	共通																																																																																																																																																																																
21	継続	職員の就労継続のために、どのような取り組みを行っていますか。(当てはまるもの全てに○) 1. 賃金・労働時間等の改善 2. 能力や仕事ぶりの評価実施と配置や処遇への反映 3. 非正規職員から正規職員への転換 4. 研修などの能力開発の充実 5. 勤務日や労働時間(時間帯・総労働時間)の調整 6. 業務の改善や効率化等による働きやすい職場づくり 7. 職場環境の改善 8. 福利厚生の充実 9. 職員の健康管理の支援 10. その他() 11. 特になし	共通																																																																																																																																																																																
22	継続	町田市介護人材開発センターを知っていますか。(○は1つ) 1. 知っていて、研修に参加したことがある 2. 知っているが、研修に参加していない(したことがない) 3. 知らない	共通																																																																																																																																																																																

23	継続	※問22で「1.」または「2.」と回答した事業所におたずねします 町田市介護人材開発センターに求めることは何ですか。具体的にお書きください。 (自由記述)	共通																																																	
24	更新	《地域包括ケアシステムについておたずねします》 地域で支え合うネットワークの充実に向けて、事業所が、今後、強化すべきと思う取り組みは何ですか。(当てはまるもの全てに○) 1. 多職種事業所間のネットワークの構築と強化 2. 地域ケア会議で挙げられた課題の共有 3. 高齢者支援センターのさらなる機能強化 4. 地域包括ケアの具体的な事例の共有 5. 生活支援コーディネーターの育成 6. 町内会・自治会、ボランティア等の地域資源との連携の強化 7. 要介護度改善(自立支援介護)を目的とした連携 8. 情報共有のためのICT等の活用 9. 在宅療養に関わる医療・介護の人材確保 10. 在宅での看取り体制の強化 11. 地域の特性に応じた介護保険サービス提供体制の構築 12. 市民への啓発 13. 新たな担い手(元気高齢者など)の活躍支援 14. その他()	共通	「地域包括ケアシステム」の概念が大きく実際の施策検討の根拠データとしては利用しにくかったため、「地域包括ケアシステムの推進に向けて」⇒「地域で支え合うネットワークの充実に向けて」へ変更																																																
25	新設	「認知症にやさしいまち」の目指すべき姿として町田市が独自に設定している「16のまちだアイ・ステートメント」について、該当するものを1つ選択してください。 1.内容を理解しており、日々の業務の中で活用している。 2.内容を理解している。 3.聞いたことはあるが、内容は分からない。 4.知らない	共通	今後、認知症施策の推進においてアイ・ステートメントの活用促進を重点的に行う必要があると考えており、取組を検討するうえで、事業者の現状を確認する必要があるため。																																																
26	継続	次のうち、他事業所と連携して取り組んでいることはありますか。(当てはまるもの全てに○) 1. 勉強会・ケース検討会の共同開催 2. 合同研修の実施 3. 人事交流の実施 4. 事業環境などの情報交換 5. 定員オーバーや空きがある際の紹介・連携 6. 技術的に対応できない場合の紹介・連携 7. 運営推進会議の開催 8. イベントの実施 9. その他() 10. 特に連携していない	共通																																																	
27	継続	医療ニーズがある方への対応について、どのような課題がありますか。(当てはまるもの全てに○) 1. かかりつけ医、病院等との緊急時の連絡体制の整備 2. 訪問看護との連携 3. 基本的な医学知識の習得(職員) 4. 在宅療養に対する市民への理解啓発 5. 病状の急変時の対応マニュアルの作成 6. 痰の吸引等の医療的ケアに関する研修の充実 7. その他()	共通																																																	
28	継続	看取り対応をしていますか。(○は1つ) ※居宅介護支援、支援センターは回答不要です。 ※加算の取得の有無ではありません。 1. している 2. していない	共通																																																	
29	継続	医療機関と連携して取り組んでいることはありますか。(当てはまるもの全てに○) 1. 利用者の健康管理や処置について助言を受けている 2. 提携病院があり、一般的な入院を受け入れてもらっている 3. 急変時の入院を依頼できる病院がある 4. 緊急時の対応体制を確保してもらっている 5. 職員研修を支援してもらっている 6. その他() 7. 特に連携していることはない	共通																																																	
30	継続	《緊急時・権利擁護の取り組みについておたずねします》 事業継続計画(BCP)を策定していますか。(○は1つ) 1. している 2. していない 3. 検討中	共通																																																	
31	新設	ハラスメントの指針を定め、研修を実施していますか。(○は1つ) 1. 非常勤職員等を含む全職員に対し実施している 2. 一部職員に対し実施している 3. 実施していないが、今後実施を予定している 4. 実施していない	共通	2021(令和3)年度介護報酬改定にて、2024(令和6)年度末までに整備が義務付けられたため、新たに動向確認として継続調査する。																																																
32	継続	高齢者虐待の防止に関する指針を定め、研修を実施していますか。(○は1つ) 1. 非常勤職員等を含む全職員に対し実施している 2. 一部職員に対し実施している 3. 実施していないが、今後実施を予定している 4. 実施していない	共通																																																	
33	新設	災害時の訓練や高齢者虐待防止の研修、事業継続計画(BCP)の策定を現在行っていないまたは予定と答えた事業所におたずねします。 これらについては、令和6年3月末までに指針等含め整備することが令和3年度の介護報酬改定時に示されていますが、事業所ではいつまでに対応予定か記入してください。 <table><tr><td>事業継続計画(BCP)の策定</td><td>年 月</td><td>までに予定</td></tr><tr><td>ハラスメントの指針及び研修の実施</td><td>年 月</td><td>までに予定</td></tr><tr><td>高齢者虐待防止に関する指針及び研修の実施</td><td>年 月</td><td>までに予定</td></tr></table>	事業継続計画(BCP)の策定	年 月	までに予定	ハラスメントの指針及び研修の実施	年 月	までに予定	高齢者虐待防止に関する指針及び研修の実施	年 月	までに予定	共通	2021(令和3)年度介護報酬改定にて、2024(令和6)年度末までに整備が義務付けられたため、新たに動向確認として継続調査する。																																							
事業継続計画(BCP)の策定	年 月	までに予定																																																		
ハラスメントの指針及び研修の実施	年 月	までに予定																																																		
高齢者虐待防止に関する指針及び研修の実施	年 月	までに予定																																																		
34	継続	《町田市への要望などについておたずねします》 サービス利用者から介護保険料についてどのようなご意見がありますか。(○は1つ) 1. 介護保険料が高い 2. 介護保険料の算出根拠がわからない(わかりにくい) 3. その他() 4. 特にない	共通																																																	
35	継続	町田市に対し、望むことは何ですか。自由にお書きください。 (自由記述)	共通																																																	
36	継続	介護保険や高齢者福祉に関するご意見がございましたらお書きください。 (自由記述)	共通																																																	
この後は事業種別ごとの回答が必要な質問となります。設問上に記載の事業種別にて該当の項目にお答えください。																																																				
37	新設	2027(令和9)年3月末までに、管理者は主任ケアマネジャーの資格を取得する必要があります。 この内容について、 以下に○をつけてください。 1. 知っている → 現在、管理者は主任ケアマネジャー資格を 1. 持っている 2. 持っていない 2. 知らない	CM	2021(令和3)年度介護報酬改定にて、2027(令和9)年3月末までにすべての居宅介護支援の管理者の要件として主任ケアマネジャーの資格要件が義務付けられたため、動向確認として新たに追加する。																																																
38	更新	直近3年以内に、下記サービスの利用を紹介したことがありますか。 「1.」または「2.」を選択した場合、その理由は何ですか。 <table><tr><th>サービス種別</th><th>紹介状況・利用状況 (○は1つ)</th><th>未紹介又は未利用の理由 (当てはまるものすべてに○)</th><th>サービス種別</th><th>紹介状況・利用状況 (○は1つ)</th><th>未紹介又は未利用の理由 (当てはまるものすべてに○)</th></tr><tr><td rowspan="3">①通所介護 (地域密着型を含む)</td><td>1.紹介したことがない</td><td>➡1.サービス内容の詳細がわからない。</td><td rowspan="3">④(看護)小規模多機能型居宅介護</td><td>1.紹介したことがない</td><td>➡1.サービス内容の詳細がわからない。</td></tr><tr><td>2.紹介したが利用に至らなかった</td><td>2. 近くに事業所がない。</td><td>2.紹介したが利用に至らなかった</td><td>2. ケアマネジャーが変わることを利用者が好まない。</td></tr><tr><td>3.紹介して利用しているもしくは利用していた</td><td>3. 料金が高い。</td><td>3.紹介して利用しているもしくは利用していた</td><td>3. 料金が高い。</td></tr><tr><td rowspan="3">②認知症対応型通所介護</td><td>1.紹介したことがない</td><td>➡1.サービス内容の詳細がわからない。</td><td rowspan="3">⑤定期巡回・随時対応型訪問介護看護</td><td>1.紹介したことがない</td><td>➡1.サービス内容の詳細がわからない。</td></tr><tr><td>2.紹介したが利用に至らなかった</td><td>2. 近くに事業所がない。</td><td>2.紹介したが利用に至らなかった</td><td>2. ホームヘルパーが変わることを利用者が好まない。</td></tr><tr><td>3.紹介して利用しているもしくは利用していた</td><td>3. 料金が高い。</td><td>3.紹介して利用しているもしくは利用していた</td><td>3. 料金が高い。</td></tr><tr><td rowspan="3">③認知症対応型共同生活介護</td><td>1.紹介したことがない</td><td>➡1.サービス内容の詳細がわからない。</td><td rowspan="3">⑥夜間対応型訪問介護</td><td>1.紹介したことがない</td><td>➡1.サービス内容の詳細がわからない。</td></tr><tr><td>2.紹介したが利用に至らなかった</td><td>2. 近くに事業所がない。</td><td>2.紹介したが利用に至らなかった</td><td>2. 夜間の訪問介護の利用希望がない。</td></tr><tr><td>3.紹介して利用しているもしくは利用していた</td><td>3. 料金が高い。</td><td>3.紹介して利用しているもしくは利用していた</td><td>3. 料金が高い。</td></tr></table>	サービス種別	紹介状況・利用状況 (○は1つ)	未紹介又は未利用の理由 (当てはまるものすべてに○)	サービス種別	紹介状況・利用状況 (○は1つ)	未紹介又は未利用の理由 (当てはまるものすべてに○)	①通所介護 (地域密着型を含む)	1.紹介したことがない	➡1.サービス内容の詳細がわからない。	④(看護)小規模多機能型居宅介護	1.紹介したことがない	➡1.サービス内容の詳細がわからない。	2.紹介したが利用に至らなかった	2. 近くに事業所がない。	2.紹介したが利用に至らなかった	2. ケアマネジャーが変わることを利用者が好まない。	3.紹介して利用しているもしくは利用していた	3. 料金が高い。	3.紹介して利用しているもしくは利用していた	3. 料金が高い。	②認知症対応型通所介護	1.紹介したことがない	➡1.サービス内容の詳細がわからない。	⑤定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1.紹介したことがない	➡1.サービス内容の詳細がわからない。	2.紹介したが利用に至らなかった	2. 近くに事業所がない。	2.紹介したが利用に至らなかった	2. ホームヘルパーが変わることを利用者が好まない。	3.紹介して利用しているもしくは利用していた	3. 料金が高い。	3.紹介して利用しているもしくは利用していた	3. 料金が高い。	③認知症対応型共同生活介護	1.紹介したことがない	➡1.サービス内容の詳細がわからない。	⑥夜間対応型訪問介護	1.紹介したことがない	➡1.サービス内容の詳細がわからない。	2.紹介したが利用に至らなかった	2. 近くに事業所がない。	2.紹介したが利用に至らなかった	2. 夜間の訪問介護の利用希望がない。	3.紹介して利用しているもしくは利用していた	3. 料金が高い。	3.紹介して利用しているもしくは利用していた	3. 料金が高い。	支セCM施設系	未紹介又は未利用の理由について、前回は料金が高いが一番上かつ種別ごとの理由の選択肢がなかったが、サービスの中身の周知度や各種別の理由がどの程度影響しているかをみるために、順番や理由の選択肢の一部変更をし、継続調査する。
サービス種別	紹介状況・利用状況 (○は1つ)	未紹介又は未利用の理由 (当てはまるものすべてに○)	サービス種別	紹介状況・利用状況 (○は1つ)	未紹介又は未利用の理由 (当てはまるものすべてに○)																																															
①通所介護 (地域密着型を含む)	1.紹介したことがない	➡1.サービス内容の詳細がわからない。	④(看護)小規模多機能型居宅介護	1.紹介したことがない	➡1.サービス内容の詳細がわからない。																																															
	2.紹介したが利用に至らなかった	2. 近くに事業所がない。		2.紹介したが利用に至らなかった	2. ケアマネジャーが変わることを利用者が好まない。																																															
	3.紹介して利用しているもしくは利用していた	3. 料金が高い。		3.紹介して利用しているもしくは利用していた	3. 料金が高い。																																															
②認知症対応型通所介護	1.紹介したことがない	➡1.サービス内容の詳細がわからない。	⑤定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1.紹介したことがない	➡1.サービス内容の詳細がわからない。																																															
	2.紹介したが利用に至らなかった	2. 近くに事業所がない。		2.紹介したが利用に至らなかった	2. ホームヘルパーが変わることを利用者が好まない。																																															
	3.紹介して利用しているもしくは利用していた	3. 料金が高い。		3.紹介して利用しているもしくは利用していた	3. 料金が高い。																																															
③認知症対応型共同生活介護	1.紹介したことがない	➡1.サービス内容の詳細がわからない。	⑥夜間対応型訪問介護	1.紹介したことがない	➡1.サービス内容の詳細がわからない。																																															
	2.紹介したが利用に至らなかった	2. 近くに事業所がない。		2.紹介したが利用に至らなかった	2. 夜間の訪問介護の利用希望がない。																																															
	3.紹介して利用しているもしくは利用していた	3. 料金が高い。		3.紹介して利用しているもしくは利用していた	3. 料金が高い。																																															
39	継続	利用者本人から利用希望の多いサービスはありますか。該当する番号に✓をしてください。 <table><tr><td>☐ 1. 訪問介護</td><td>☐ 16. 訪問リハビリテーション</td></tr><tr><td>☐ 2. 訪問看護</td><td>☐ 17. 通所介護</td></tr><tr><td>☐ 3. 夜間対応型訪問介護</td><td>☐ 18. 通所リハビリテーション</td></tr><tr><td>☐ 4. 居宅療養管理指導</td><td>☐ 19. 看護小規模多機能型居宅介護</td></tr><tr><td>☐ 5. 認知症対応型通所介護</td><td>☐ 20. 短期入所療養介護</td></tr><tr><td>☐ 6. 小規模多機能型居宅介護</td><td>☐ 21. 福祉用具購入</td></tr><tr><td>☐ 7. 短期入所生活介護</td><td>☐ 22. 介護老人福祉施設</td></tr><tr><td>☐ 8. 福祉用具貸与</td><td>☐ 23. 介護老人保健施設</td></tr><tr><td>☐ 9. 住宅改修</td><td>☐ 24. 特定施設入居者生活介護(介護付有料老人ホーム)</td></tr><tr><td>☐ 10. 地域密着型介護老人福祉施設</td><td>☐ 25. 認知症対応型共同生活介護</td></tr><tr><td>☐ 11. 介護療養型医療施設・介護医療院</td><td>☐ 26. サービス付き高齢者向け住宅</td></tr><tr><td>☐ 12. 地域密着型特定施設入居者生活介護</td><td>☐ 27. 住宅型有料老人ホーム</td></tr><tr><td>☐ 13. 地域密着型通所介護</td><td>☐ 28. 特にない</td></tr><tr><td>☐ 14. 訪問入浴介護</td><td></td></tr><tr><td>☐ 15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護</td><td></td></tr></table>	☐ 1. 訪問介護	☐ 16. 訪問リハビリテーション	☐ 2. 訪問看護	☐ 17. 通所介護	☐ 3. 夜間対応型訪問介護	☐ 18. 通所リハビリテーション	☐ 4. 居宅療養管理指導	☐ 19. 看護小規模多機能型居宅介護	☐ 5. 認知症対応型通所介護	☐ 20. 短期入所療養介護	☐ 6. 小規模多機能型居宅介護	☐ 21. 福祉用具購入	☐ 7. 短期入所生活介護	☐ 22. 介護老人福祉施設	☐ 8. 福祉用具貸与	☐ 23. 介護老人保健施設	☐ 9. 住宅改修	☐ 24. 特定施設入居者生活介護(介護付有料老人ホーム)	☐ 10. 地域密着型介護老人福祉施設	☐ 25. 認知症対応型共同生活介護	☐ 11. 介護療養型医療施設・介護医療院	☐ 26. サービス付き高齢者向け住宅	☐ 12. 地域密着型特定施設入居者生活介護	☐ 27. 住宅型有料老人ホーム	☐ 13. 地域密着型通所介護	☐ 28. 特にない	☐ 14. 訪問入浴介護		☐ 15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護		支セCM																			
☐ 1. 訪問介護	☐ 16. 訪問リハビリテーション																																																			
☐ 2. 訪問看護	☐ 17. 通所介護																																																			
☐ 3. 夜間対応型訪問介護	☐ 18. 通所リハビリテーション																																																			
☐ 4. 居宅療養管理指導	☐ 19. 看護小規模多機能型居宅介護																																																			
☐ 5. 認知症対応型通所介護	☐ 20. 短期入所療養介護																																																			
☐ 6. 小規模多機能型居宅介護	☐ 21. 福祉用具購入																																																			
☐ 7. 短期入所生活介護	☐ 22. 介護老人福祉施設																																																			
☐ 8. 福祉用具貸与	☐ 23. 介護老人保健施設																																																			
☐ 9. 住宅改修	☐ 24. 特定施設入居者生活介護(介護付有料老人ホーム)																																																			
☐ 10. 地域密着型介護老人福祉施設	☐ 25. 認知症対応型共同生活介護																																																			
☐ 11. 介護療養型医療施設・介護医療院	☐ 26. サービス付き高齢者向け住宅																																																			
☐ 12. 地域密着型特定施設入居者生活介護	☐ 27. 住宅型有料老人ホーム																																																			
☐ 13. 地域密着型通所介護	☐ 28. 特にない																																																			
☐ 14. 訪問入浴介護																																																				
☐ 15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護																																																				

40

継続

利用者の家族から利用希望の多いサービスはありますか。該当する番号に✓をしてください。

☐ 1. 訪問介護				☐ 16. 訪問リハビリテーション			
☐ 2. 訪問看護				☐ 17. 通所介護			
☐ 3. 夜間対応型訪問介護				☐ 18. 通所リハビリテーション			
☐ 4. 居宅療養管理指導				☐ 19. 看護小規模多機能型居宅介護			
☐ 5. 認知症対応型通所介護				☐ 20. 短期入所療養介護			
☐ 6. 小規模多機能型居宅介護				☐ 21. 福祉用具購入			
☐ 7. 短期入所生活介護				☐ 22. 介護老人福祉施設			
☐ 8. 福祉用具貸与				☐ 23. 介護老人保健施設			
☐ 9. 住宅改修				☐ 24. 特定施設入居者生活介護（介護付有料老人ホーム）			
☐ 10. 地域密着型介護老人福祉施設				☐ 25. 認知症対応型共同生活介護			
☐ 11. 介護療養型医療施設・介護医療院				☐ 26. サービス付き高齢者向け住宅			
☐ 12. 地域密着型特定施設入居者生活介護				☐ 27. 住宅型有料老人ホーム			
☐ 13. 地域密着型通所介護				☐ 28. 特にない			
☐ 14. 訪問入浴介護							
☐ 15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護							

支セ
CM

41

継続

ケアプランの作成において、介護保険サービス以外の地域の資源を実際に盛り込み、活用した経験はありますか。（○は1つ）
1. ある 2. ない

支セ
CM

42

継続

前述の間で「1.」と回答した事業所におたずねします
実際にどのような地域資源を活用しましたか。（当てはまるもの全てに○）
1. 介護保険サービス以外の市のサービス 2. 民生委員 3. 各種ボランティア 4. 町内会・自治会 5. 見守り支援ネットワーク 6. 介護保険以外の民間のサービス（配食など） 7. 交番・警察 8. 郵便局 9. 金融機関 10. スーパー・コンビニ・商店 11. その他（ ）

支セ
CM

43

更新

受け持っている利用者のうち、入居入所系サービスを希望している利用者は何人いますか。
また、入居または入所を希望している利用者のうち、ケアマネジャーの視点からも入居入所が望ましいと思われる利用者は何人いますか。
※入居入所系サービスとは、介護保険3施設、認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護、サービス付き高齢者住宅等の入所入居系施設のこと。

利用者		人		
利用者のうち、待機者を含む入所入居サービスの希望者		人		
希望者のうち、入所入居サービスへ移行したほうが良いと思われる者※		人		

※在宅介護サービスの利用だけでは、本人に必要なサービスが不足していると考えられる場合であり、例えば、食事や排泄などの直接介護や徘徊、医療行為などの介護にかかる時間が24時間または在宅サービスの報酬単位を超えて発生するような者のこと

支セ
CM

前回は入所系サービスのみへの設問だったが、市が整備としてかわれるものとしてはほかに、GHや有料老人ホーム、サ付などの入居系施設もあるため、それらを含めた形に修正し、継続調査する。

44

更新

地域に密着した居宅サービスなどが充実しても、なお入居入所系サービスを希望する利用者の入所理由について、該当する番号に○をしてください。（複数回答可）

1. 居宅サービスの利用を希望しないから
2. 医療的処置（経管栄養やたん吸引など）が必要な状態であるから
3. 一人暮らしや老人世帯で介護者がヘルパーしかいないから
4. 家族が介護で疲弊しているから
5. その他（具体的に ）

支セ
CM

43に同じ。

45

新設

直近3年以内に、サービスの利用を紹介されたことがありますか。ある場合、紹介元について選択し（複数選択可）、実際に利用となったか、ならなかった場合にはその理由を選択してください。
また、事業所または法人が営業を行い、実際に利用に結びついたケースがあれば記載ください。

紹介されたことが

1. ある

☐ 高齢者支援センター	利用開始に	1. なった	2. ならなかった	➡ 2. の理由は	a. 利用者の希望と不一致	b. 料金	c. その他（ ）
☐ 居宅介護支援	利用開始に	1. なった	2. ならなかった	➡ 2. の理由は	a. 利用者の希望と不一致	b. 料金	c. その他（ ）
☐ 病院	利用開始に	1. なった	2. ならなかった	➡ 2. の理由は	a. 利用者の希望と不一致	b. 料金	c. その他（ ）
☐ 介護老人保健施設	利用開始に	1. なった	2. ならなかった	➡ 2. の理由は	a. 利用者の希望と不一致	b. 料金	c. その他（ ）
☐ 介護医療院又は介護療養型施設	利用開始に	1. なった	2. ならなかった	➡ 2. の理由は	a. 利用者の希望と不一致	b. 料金	c. その他（ ）
☐ その他（ ）	利用開始に	1. なった	2. ならなかった	➡ 2. の理由は	a. 利用者の希望と不一致	b. 料金	c. その他（ ）

2. ない

事業所または法人が営業を行ったことが

1. ある

☐ 高齢者支援センター ☐ 居宅介護支援 ☐ 病院 ☐ 介護老人保健施設 ☐ 介護医療院または介護療養型施設 ☐ その他（ ）

→うち、効果は

a. あった

b. ない

2. ない

密着デイ
認知デイ
（看）小多機
GH
定期巡回
夜間
密着特養
通所
訪問

居宅サービスの認知度をはかるため、問38の逆視点の間を創設する。どこから紹介されたか、営業したか等を調査する。

46

更新

利用者または利用者家族に希望されるサービス内容はどれですか。各項目に1つ○をつけてください。

サービス内容	1 希望が多い	2 まあまあ希望あり	3 あまり希望ない	4 全くない
①運動器機能向上	1	2	3	4
②栄養改善	1	2	3	4
③口腔機能向上	1	2	3	4
④認知症予防	1	2	3	4
⑤外出支援	1	2	3	4
⑥入浴介助	1	2	3	4
これら以外に希望されるサービスがあればお書きください。				

CM
支セ
密着デイ
認知デイ
総合事業通所

もとは、下記のサービスはどの程度有効だと思いますか、という問いであったが、窓口等でサービスのニーズについて事業者からよく質問されるため、求められるサービス内容のニーズを明らかにするように修正し、継続調査する。

47	更新	貴事業所は、総合事業(国＋サービスA)を実施していますか。 また実施している場合、その総合事業のサービスは何ですか。またその中で利用者からの要望が多いものは何ですか。(チェックは複数可) <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>【種別】</td><td>【要望】</td></tr><tr><td>1. はい ⇒</td><td>1. 国基準型</td><td rowspan="3">1. もっと長時間利用したい 2. もっと短時間利用がよい 3. 機能訓練の時間が多くほしい 4. 変化にとんだ趣味活動がしたい 5. 特にない 6. その他()</td></tr><tr><td></td><td>2. 市基準型(一体型)</td></tr><tr><td></td><td>3. 市基準型(単独型)</td></tr><tr><td>2. いいえ</td><td></td><td></td></tr></table>					【種別】	【要望】	1. はい ⇒	1. 国基準型	1. もっと長時間利用したい 2. もっと短時間利用がよい 3. 機能訓練の時間が多くほしい 4. 変化にとんだ趣味活動がしたい 5. 特にない 6. その他()		2. 市基準型(一体型)		3. 市基準型(単独型)	2. いいえ			密着デイ 通所 訪問	総合事業の通所型と、訪問型の調査が個別に問われていたが、各種別に調査がされるため、また総合事業の通所と訪問で求められるニーズの違いやそれぞれの要望をみるため、設問を一体化し、継続調査する。																																																										
	【種別】	【要望】																																																																												
1. はい ⇒	1. 国基準型	1. もっと長時間利用したい 2. もっと短時間利用がよい 3. 機能訓練の時間が多くほしい 4. 変化にとんだ趣味活動がしたい 5. 特にない 6. その他()																																																																												
	2. 市基準型(一体型)																																																																													
	3. 市基準型(単独型)																																																																													
2. いいえ																																																																														
48	継続	総合事業を実施しているなかで、どのような課題がありますか。(チェックは複数可) <table><tr><td>1. 地域との連携が難しい</td><td>4. 事業の設備の老朽化が著しい</td></tr><tr><td>2. 利用者の獲得が難しい</td><td>5. 利益が見込めない</td></tr><tr><td>3. 事業継続のための人材確保が難しい</td><td>6. その他()</td></tr></table>	1. 地域との連携が難しい	4. 事業の設備の老朽化が著しい	2. 利用者の獲得が難しい	5. 利益が見込めない	3. 事業継続のための人材確保が難しい	6. その他()	密着デイ 通所 訪問																																																																					
1. 地域との連携が難しい	4. 事業の設備の老朽化が著しい																																																																													
2. 利用者の獲得が難しい	5. 利益が見込めない																																																																													
3. 事業継続のための人材確保が難しい	6. その他()																																																																													
49	継続	今後、総合事業を実施する予定はありますか。なお、実施予定がない場合はその理由を選択してください。(チェックは複数可) <table><tr><td>1. はい ⇒</td><td colspan="4">1. 国基準型訪問サービス 2. 市基準型訪問サービス(一体型)</td></tr><tr><td></td><td colspan="4">3. 国基準型通所サービス 4. 市基準型通所サービス(一体型) 5. 市基準型通所サービス(単独型)</td></tr><tr><td>2. いいえ ⇒</td><td colspan="4">1. 人材不足で職員の配置基準が満たせない</td></tr><tr><td></td><td colspan="4">2. 事業所が狭く、面積要件を満たせない</td></tr><tr><td></td><td colspan="4">3. 収入が見込めない</td></tr><tr><td></td><td colspan="4">4. 書類作成の時間がない</td></tr><tr><td></td><td colspan="4">5. その他()</td></tr><tr><td>3. わからない</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	1. はい ⇒	1. 国基準型訪問サービス 2. 市基準型訪問サービス(一体型)					3. 国基準型通所サービス 4. 市基準型通所サービス(一体型) 5. 市基準型通所サービス(単独型)				2. いいえ ⇒	1. 人材不足で職員の配置基準が満たせない					2. 事業所が狭く、面積要件を満たせない					3. 収入が見込めない					4. 書類作成の時間がない					5. その他()				3. わからない					密着デイ 通所 訪問																																			
1. はい ⇒	1. 国基準型訪問サービス 2. 市基準型訪問サービス(一体型)																																																																													
	3. 国基準型通所サービス 4. 市基準型通所サービス(一体型) 5. 市基準型通所サービス(単独型)																																																																													
2. いいえ ⇒	1. 人材不足で職員の配置基準が満たせない																																																																													
	2. 事業所が狭く、面積要件を満たせない																																																																													
	3. 収入が見込めない																																																																													
	4. 書類作成の時間がない																																																																													
	5. その他()																																																																													
3. わからない																																																																														
50	継続	現在、貴事業所で提供しているサービスについて今後どのように考えていますか。(チェックは1つ) 4と回答した事業所にお聞きします。縮小又は廃止を考えている理由は何ですか。(チェックは複数可) <table><tr><td>1. 現状維持で考えている</td><td></td><td>1. 利益が見込まれないため</td><td></td></tr><tr><td>2. 事業規模の拡大を考えている</td><td></td><td>2. 事業展開をしても、十分な需要が見込まれないため</td><td></td></tr><tr><td>3. 新規事業の立ち上げを考えている</td><td></td><td>3. 同業の事業所が競合するため</td><td></td></tr><tr><td>4. 事業規模の縮小又は廃止を考えている ⇒</td><td></td><td>4. 新たな事業所が参入してきたため</td><td></td></tr><tr><td>5. その他()</td><td></td><td>5. 利用者負担を考慮して、利用者がサービスの利用を控えているため</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>6. 事業実施に必要な従業員の確保ができないため</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>7. 他に新たな事業を計画しているため</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>8. その他()</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>9. わからない</td><td></td></tr></table>	1. 現状維持で考えている		1. 利益が見込まれないため		2. 事業規模の拡大を考えている		2. 事業展開をしても、十分な需要が見込まれないため		3. 新規事業の立ち上げを考えている		3. 同業の事業所が競合するため		4. 事業規模の縮小又は廃止を考えている ⇒		4. 新たな事業所が参入してきたため		5. その他()		5. 利用者負担を考慮して、利用者がサービスの利用を控えているため				6. 事業実施に必要な従業員の確保ができないため				7. 他に新たな事業を計画しているため				8. その他()				9. わからない		密着デイ 認知デイ (看)小多機 GH 定期巡回 夜間 密着特養 通所 訪問																																							
1. 現状維持で考えている		1. 利益が見込まれないため																																																																												
2. 事業規模の拡大を考えている		2. 事業展開をしても、十分な需要が見込まれないため																																																																												
3. 新規事業の立ち上げを考えている		3. 同業の事業所が競合するため																																																																												
4. 事業規模の縮小又は廃止を考えている ⇒		4. 新たな事業所が参入してきたため																																																																												
5. その他()		5. 利用者負担を考慮して、利用者がサービスの利用を控えているため																																																																												
		6. 事業実施に必要な従業員の確保ができないため																																																																												
		7. 他に新たな事業を計画しているため																																																																												
		8. その他()																																																																												
		9. わからない																																																																												
51	更新	2022年10月1日時点での介護度別の利用者数をご記入ください。 (1)国基準型訪問サービス <table><tr><td></td><td>週1回利用</td><td>週2回利用</td><td>週3回利用</td></tr><tr><td>事業対象者</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>要支援1</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>要支援2</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr></table> (2)市基準型訪問サービス <table><tr><td></td><td>週1回利用</td><td>週2回利用</td><td>週3回利用</td></tr><tr><td>事業対象者</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>要支援1</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>要支援2</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr></table>		週1回利用	週2回利用	週3回利用	事業対象者	人	人	人	要支援1	人	人	人	要支援2	人	人	人	合 計	0 人	0 人	0 人		週1回利用	週2回利用	週3回利用	事業対象者	人	人	人	要支援1	人	人	人	要支援2	人	人	人	合 計	0 人	0 人	0 人	総合事業訪問	国基準型と市基準型で個別に問われていたが、各種別に調査がされるため、また国基準と市基準両方行っている場合には、利用の違いがあるかをみるため、設問を一体化して継続調査する。																																		
	週1回利用	週2回利用	週3回利用																																																																											
事業対象者	人	人	人																																																																											
要支援1	人	人	人																																																																											
要支援2	人	人	人																																																																											
合 計	0 人	0 人	0 人																																																																											
	週1回利用	週2回利用	週3回利用																																																																											
事業対象者	人	人	人																																																																											
要支援1	人	人	人																																																																											
要支援2	人	人	人																																																																											
合 計	0 人	0 人	0 人																																																																											
52	継続	2022年10月1日時点での介護度別の利用者数をご記入ください。 <table><tr><th rowspan="2">設問</th><th colspan="9">回 答 欄</th></tr><tr><th>単位ごとに記入願います。</th><th>①</th><th>②</th><th>③</th><th>④</th><th>⑤</th><th>⑥</th><th>⑦</th><th>⑧</th></tr><tr><td rowspan="6">単位ごとの利用定員数、利用登録者数、また、各単位ごとの週単位での営業日数及び10月1ヶ月間の延べ利用者数についてお聞します。(数字を記入)</td><td>利用定員数(10月1日現在)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>週単位での営業日数</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td colspan="2">通所介護</td><td colspan="2">介護予防・国基準型</td><td colspan="2">市基準型(一体)</td><td colspan="2">市基準型(単独)</td></tr><tr><td></td><td>市内利用者</td><td>市外利用者</td><td>市内利用者</td><td>市外利用者</td><td>市内利用者</td><td>市外利用者</td><td>市内利用者</td><td>市外利用者</td></tr><tr><td>利用登録者数(10月1日現在)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>延べ利用者数(10月1ヶ月分)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	設問	回 答 欄									単位ごとに記入願います。	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	単位ごとの利用定員数、利用登録者数、また、各単位ごとの週単位での営業日数及び10月1ヶ月間の延べ利用者数についてお聞します。(数字を記入)	利用定員数(10月1日現在)									週単位での営業日数										通所介護		介護予防・国基準型		市基準型(一体)		市基準型(単独)			市内利用者	市外利用者	市内利用者	市外利用者	市内利用者	市外利用者	市内利用者	市外利用者	利用登録者数(10月1日現在)									延べ利用者数(10月1ヶ月分)									総合事業通所	
設問	回 答 欄																																																																													
	単位ごとに記入願います。	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧																																																																					
単位ごとの利用定員数、利用登録者数、また、各単位ごとの週単位での営業日数及び10月1ヶ月間の延べ利用者数についてお聞します。(数字を記入)	利用定員数(10月1日現在)																																																																													
	週単位での営業日数																																																																													
		通所介護		介護予防・国基準型		市基準型(一体)		市基準型(単独)																																																																						
		市内利用者	市外利用者	市内利用者	市外利用者	市内利用者	市外利用者	市内利用者	市外利用者																																																																					
	利用登録者数(10月1日現在)																																																																													
	延べ利用者数(10月1ヶ月分)																																																																													